

PCSA アクションレポート (理事会)

平成 30 年 9 月版

9 月拡大理事会

開催日時 平成 30 年 9 月 20 日 (木) 午後 4 時～午後 5 時 30 分

開催場所 PCSA 会議室

出席者 理事 7 名、幹部 5 名、賛助・特別会員オブザーバー 21 名、
合計 33 名

<代表理事>

加藤 英則 夢コーポレーション株式会社 代表取締役社長

<副代表理事>

齊藤 周平 株式会社グランド商事・アドバンス 常務執行役

金本 朝樹 株式会社アメニティーズ 代表取締役社長

<理事>

藤本 達司 株式会社ダイナム 代表取締役

福井 宏彰 株式会社ポネール アミューズメント事業部 次長

河本 成佑 株式会社晋陽 代表取締役社長

<専務理事>

中島 基之 一般社団法人パチンコ・チェーンストア協会

<監事>

川辺 悦史 株式会社セルノ 取締役会長

宮村 伸輔 株式会社エルゴジャパン 常務取締役

<モデレーター>

佐藤 公平 株式会社ダイナム 取締役会長

<アドバイザー>

牛島 憲明 牛島憲明事務所 代表

藤田 宏 株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所 代表取締役社長

<賛助会員・特別会員 オブザーバー> 14 社 21 人

中村 訓杓 大都販売株式会社 次長

國澤 良幸 株式会社大商 会長

國澤 良平 株式会社大商 景品流通部 部長

秋山 学 株式会社マースエンジニアリング 執行役員 広域営業推進室長

江藤 征弘 株式会社マースエンジニアリング 首都圏営業部部長

石山 一広 三本コーヒー株式会社 常務取締役

竹田 雅俊 株式会社ピーエーネット技術研究所 代表取締役社長

吉田順一郎 株式会社エース電研 課長

小玉 幹雄 株式会社昭和堂 専務取締役

長久保 明 ジャパンネットワークシステム株式会社 部長
 板垣 信之 ジャパンネットワークシステム株式会社 担当部長
 若山 佳則 ジャパンネットワークシステム株式会社 課長
 中村 克彦 ゼニス株式会社 代表取締役社長
 岡本 健 株式会社東和商事 常務取締役
 高鍋 貴行 オリックス株式会社 アミューズメント営業部 部長
 鈴木 智紀 オリックス株式会社 アミューズメント営業部 課長代理
 伊藝 充彦 オリックス株式会社 アミューズメント営業部 主任
 羽島 正敬 株式会社山宝商会 常務執行役員
 廣田 道明 株式会社山宝商会 開発室 室長
 前川 竹志 株式会社インターコスモス 取締役本部長
 山本 聡 一般社団法人日本流通商健全化協会 理事長

第 1 号審議議案「第 17 期第 2 回臨時社員総会・第 66 回 PCSA 公開経営勉強会」審議【承認】

当件について事務局より説明があった。

「11 月第 66 回 PCSA 公開経営勉強会（案）」

【スケジュール】

日時：平成 30 年 11 月 15 日（木） 15：30～17：45

会場：TKP ガーデンプレミアム神保町 プレミアムガーデン（スクール 240 名）

【勉強会案】

第一部 15：30～16：30（60 分）

『法律ハンドブック 2018 解説』

講師：三堀 清弁護士（三堀法律事務所 所長）

荒田 政雄 法律問題研究会リーダー

生島 靖也 法律問題研究会 部員

佐久間 仁 法律問題研究会 部員

講演内容：法律ハンドブック 2018 の解説

・基礎編、応用編、資料編

第 2 部 16：45～17：45（60 分）

『法律ハンドブック 2018 Q&A』

講師：三堀 清弁護士（三堀法律事務所 所長）

荒田 政雄 法律問題研究会リーダー

生島 靖也 法律問題研究会 部員

佐久間 仁 法律問題研究会 部員

講演内容：法律ハンドブック 2018 に関する質問を事前に集め、当日解説

【その他】

・開催に当たって、参加者より質問状を事前にいただく（7 日前）

・法律ハンドブック 2018 購入者に開催案内を発信

・参加者：会員・賛助会員 概ね 50～70 人

購入者 概ね 50～70 人 合計 100～140 名

・参加会費：ハンドブック購入者 招待

非購入者 5000 円（ハンドブックを進呈）

<意見>

- ・前回の勉強会と同様の内容になるのか？ > 事前質問もいただき、内容を深くしたい。
- ・勉強会を全部通しとして、Q&A メインにしてはどうか？
- ・8月の勉強会の後半部分が同じ形だと思いが内容はかぶるのか？
- ・分かりやすいように工夫してほしい。
- ・今回はホールの担当者向けになると思うので、出席者に向けた内容にして欲しい。
- ・今回、法律ハンドブックの中身は日々法律問題研究会検討している内容の一部だと思う。法律問題研究会でこれまで検討した中から、現場目線の話ピックアップすればいい。研究会で日常の現場のテーマを話されていると思うが、その話をされてもいいと思う。
- ・（前回勉強会アンケート結果）実務に適した内容でじっくり読み込みたい。事例が法務で実務に携わる人にとって役立つ。Q&A が役に立ちます。など
- ・ファシリテーターが必要か？（候補者：藤田アドバイザー）
- ・最初に三堀先生に最近の動向を話していただければ重みが出ると思う。
- ・勉強会の内容については法律問題研究会で決めてほしい。（コンテンツ、ファシリテーターの要不要、登壇者など）
- ・ハンドブック購入者が参加費無料なら、事前にも買っていた方がいい。
- ・そして、事前に読んでもらった上で参加してください、と案内してほしい。

<審議>

議長：上記の内容で第 66 回公開経営勉強会を進めてよいか？

一同：異議なし。

第 2 号審議議案「10 月拡大理事会 in 名古屋 スケジュール」審議

当件について事務局より説明があった。

<10 月拡大理事会」開催概要（案）>

平成 30 年 10 月 18 日（木）

スケジュール： 午後 2 時 ～ 3 時 <第 70 回遊技法研究会>
 午後 3 時 15 分 ～ 4 時 45 分 <10 月拡大理事会>
 午後 5 時 ～ 6 時 <PCSA 勉強会>
 午後 6 時 15 分 ～ 7 時 45 分 <情報交換・交流会>（会費@5000 円）

開催場所： TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋ルーセントタワー
 「会議室 J」（会議）および「会議室 K」（情報交換交流会）

住所：愛知県名古屋市西区牛島町 6-1 名古屋ルーセントタワー16F
 （名古屋駅徒歩 5 分）電話：052-589-3212

<PCSA 勉強会（案）>

演題：「法律ハンドブック 2018 活用法」

講師：荒田 政雄 法律問題研究会リーダー
 生島 靖也 法律問題研究会 部員

内容：・法律ハンドブック 2018 概要
 ・基礎編、応用編、資料編の見方、使い方
 ・応用編の実例紹介（愛知県特有の指導内容、実例紹介）

・第 66 回公開経営勉強会の案内

<意見>

- ・勉強会のキャパシティは？ > 理事会、懇親会とも 60 名。
- ・キャパシティをとりたい。とれなければ別会場も検討してほしい。
- ・宿泊ホテルは事務局で確保してほしい > 了解した。（下記の通り確保）
- ・勉強会の内容は > 法律ハンドブック 2018 の概要、基礎編、応用編、資料編の解説。応用編の実例紹介（愛知県特有の指導内容、実例紹介）、第 66 回公開経営勉強会の案内など
- ・入会を目的とするなら情報交換会で PCSA の紹介をしてはどうか？
> 参加者は PCSA の事は分かっていると思う。情報交換会で一本釣りすべき。
- ・愛知県の会員には何社か連れてきてほしい。
- ・愛知県の有力ホールは他にもあるので他にも声掛けをして欲しい。
 - * 会場について、勉強会会場は最大でスクール 96 名着席が可能。情報交換会は着席で最大 65 名可能なので、このままの会場を進める。
 - * ホテルは勉強会会場近隣のホテルサンルートプラザ名古屋を 15 室押さえた。
一泊 9720 円（税込、朝食込み）。理事会案内で同時に募集をする。

<審議>

議長：上記の内容で 10 月拡大理事会を進めてよいか？

一同：異議なし。

第 3 号審議議案「10 月拡大理事会 in 名古屋」審議【承認】

「10 月拡大理事会」開催概要（案）

<概要>

- 開催日： 平成 30 年 10 月 18 日（木）
- スケジュール： 午後 2 時 45 分 ～ 3 時 45 分 <第 70 回遊技法研究会>
午後 4 時 ～ 5 時 30 分 <10 月拡大理事会>
午後 5 時 45 分 ～ 7 時 30 分 <情報交換・交流会>（会費@5000 円）
- 開催場所： TKP 名古屋ルーセントタワー
「会議室 J」（会議）および「会議室 K」（情報交換交流会）
住所：愛知県名古屋市西区牛島町 6-1 名古屋ルーセントタワー 16F
（名古屋駅徒歩 5 分）
電話：052-589-3212
※愛知県の会員・賛助会員並びに非会員の業界企業に声掛けをする。
※今回は 1 日のみの開催とし、翌日にストアコンパリゾンは開催しない。

<意見>

- ・外部の方は名古屋の会員を呼んだ上で、誘っていただきたい。
- ・情報交換会以外にも催し物を実施してほしい。
- ・昨年の大阪の研究部会報告は響く感じが無かった。他の事がいい。

<審議>

議長：それでは、10 月 18 日に名古屋で拡大理事会を開催する事、情報交換以外の催し物を 9 月理事会までに起案するという事でよいか？

一同：異議なし。

第 4 号報告議案 「日電協・回胴遊商 西日本豪雨被災ホール 復興支援」報告

当件について事務局より説明があった。

本年 7 月上旬に西日本を襲った豪雨により多くのホールが被災した。その内、特に被害の大きかったホールに対して日電協と回胴遊商が復興の支援をする事となった。支援の内容は 1 ホール 100 万円分の新台購入割引券を発行するというもの。PCSA 加盟ホールでは、ダイナム愛媛大洲店、ダイナム信頼の森 岡山真備店の 2 店舗が対象となり、両団体から支援を受けることとなった。

第 5 号報告議案 「PCSA 法律ハンドブック 2018」報告

当件について事務局より説明があった。

「パチンコホール法律ハンドブック 2018」報告

<概要>

書名： 『パチンコホール法律ハンドブック 2018』

著作： 一般社団法人パチンコ・チェーンストア協会 法律問題研究部会・株式会社ダイナム

監修： 弁護士 三堀 清

定価： 3,000 円 (本体 2,778 円+税)

発売日： 2018 年 8 月 23 日、

版型： A5 判 (ページ数 417 ページ)

発売案内送付先：

会員(22)、賛助会員(38)、特別会員(1)、業界誌(17)、勉強会出席者(22)、
メインホール(199)、メインメーカー(14)、PCSA 行事参加企業(83)、業界団体(17)、
都道府県方面警察本部(51)、都道府県方面遊協(51)、その他業界関係者等(80)
合計 595 箇所

配布・販売・収支概要：

・納品数	2010 冊 (印刷代 ¥1,392,120-) @ ¥696-
・配布数	1338 冊 (正・賛助・特別会員、会員ホール、行政他)
・販売数 (会員)	292 冊 (19 社) ¥438,800-
(非会員)	291 冊 (74 社) ¥873,000- /合計 ¥1,311,800-
・受注残 (会員)	16 冊 (2 社) ¥24,000-
(非会員)	72 冊 (24 社) ¥216,000- /合計 ¥240,000-
総計	2009 冊 (内販売 671 冊) 総計 ¥1,551,800-

(2018 年 9 月 19 日午前 9 時現在)

今後の対応について：

- 1) 増刷を実施 平成 30 年 10 月 5 日～10 日に納品予定
1000 冊 (印刷代 ¥684,612-) @ ¥684-
- 2) 更なる広報を実施
 - ・案内の送付 (より広範囲のホール企業、都道府県遊協に組合ホールへ広報の依頼)
 - ・11 月第 66 回公開経営勉強会で広報する。
 - ・10 月拡大理事会 in 名古屋において、外部を含めた勉強会を実施。
 - ・業界誌にニュース掲載の依頼。特集掲載の依頼。

＜意見＞

- ・予算関係はどうなっているのか？ > 売上げで製作費をカバーすることになっている。
- > 決算では製作費と売上げを分けて報告してほしい。
- ・アマゾンで売るとどうなるのか > 電子版で可能。現在、売上＝粗利だが、粗利が 35%になる。

第 6 号報告議案「第 17 期第 1 回臨時社員総会・第 65 回公開経営勉強会」報告

当件について事務局より説明があった。平成 8 月 23 日に開催された「第 17 期第 1 回臨時社員総会・第 65 回公開経営勉強会」について報告があった。

＜出席者＞

- 総会： 正会員 10 名、賛助会員 30 名、特別会員 1 名、アドバイザー・業界誌 11 名
合計 52 名
- 勉強会： 正会員 44 名、賛助会員 41 名、特別会員 1 名、アドバイザー・業界誌 14 名
一般（ご招待）18 名、一般（有料）8 名（収入 4 万円）
合計 126 名
- 懇親会： 正会員 4 名、賛助会員 22 名、特別会員 1 名、アドバイザー・業界誌 17 名
一般（ご招待）1 名、一般（有料）3 名（収入 1 万 8 千円）
合計 48 名

第 7 号報告議案「研究部会・委員会活動」報告

当件について事務局より説明があった。

＜人事問題研究部会・第 17 期（9 月）活動報告＞ 人事問題研究部会 リーダー 志賀 健太郎

1. 研究部会（毎月 1 回 9 月開催）

① 9 月 第 174 回人事問題研究部会

開催日時 平成 30 年 9 月 14 日（金） 午前 11 時～午後 3 時

開催場所 PCSA 会議室

- 内容
- ・「ダイナム杯パチンコアイデアグランプリ」について
 - ・11 月 福島拡大人事問題研究部会 詳細検討
 - ・アポロガス様提供 ラジオ番組試聴（2017 年 12 月 13 日放送分）
 - ・新卒採用情報交換会について
 - ・労働時間等アンケート 回答用紙案検討
 - ・労政時報勉強会（情報共有）
 - 企業理念浸透進捗、現況について
 - 社内規定、昇進制度について

②10 月 第 175 回人事問題研究部会（予定）

開催日時 平成 30 年 10 月 12 日（金） 午前 11 時～午後 3 時

開催場所 PCSA 会議室

- 内容
- ・11 月拡大部会準備（事前研究、行程確認）
 - ・労政時報勉強会
 - ・ランチミーティング（情報交換）
 - ・トピックス共有

<コスト問題研究部会・第 17 期（9 月）活動報告> コスト問題研究部会 リーダー 佐藤 千恵

1. 研究部会（毎月 1 回 9 月開催）

① 9 月 第 154 回コスト問題研究部会

開催日時 平成 30 年 9 月 13 日（木） 午後 1 時～午後 5 時

開催場所 PCSA 会議室

内容 ・部員近況報告（コスト削減関連）
 ・企業トピック「フロン排出抑制法とエアコンレンタル プランのメリット」
 ・中部地方集中豪雨 支援商品 報告

②10 月 第 155 回コスト問題研究部会（予定）

開催日時 平成 30 年 10 月 11 日（木） 午後 1 時～午後 5 時

開催場所 PCSA 会議室

内容 ・部員近況報告（コスト削減関連）
 ・企業トピック
 ・コスト削減情報共有
 ・西日本豪雨 支援商品 報告

<法律問題研究部会・第 17 期（8 月）活動報告> 法律問題研究部会 リーダー 荒田 政雄

1. 研究部会（毎月 1 回、8 月開催）

① 8 月 第 178 回法律問題研究部会

開催日時 平成 30 年 8 月 25 日（土） 午後 1 時～午後 4 時

開催場所 PCSA 会議室

内容 ・依存問題対策プロジェクトチーム 報告
 ・第 178 回拡大法律問題研究部会・第 16 回依存問題対策プロジェクトチーム
 「リカバリーサポート・ネットワーク勉強会」in 沖縄 振り返り
 ・回胴式遊技機 役比モニタ 仕様説明書について
 ・災害・緊急時 対応マニュアルについて
 ～平成 30 年 7 月 西日本集中豪雨被害状況～
 ・遊技産業健全化推進機構 平成 30 年度第 1 四半期 検査活動報告について
 ・法律問題研究部会－質問コーナー「議題提起：外国籍就業規制」イベント

② 9 月 第 179 回法律問題研究部会（予定）

開催日時 平成 30 年 9 月 28 日（土） 午後 1 時～午後 4 時

開催場所 PCSA 会議室

内容 日常営業における全国各地の事例について情報共有
 ・法律ハンドブック 2018 内容検討、北海道地震 報告 他

<不正対策研究部会・第 17 期（8 月）活動報告> 不正対策研究部会 リーダー 松本 浩

1. 研究部会（毎月 1 回 8 月開催）

① 8 月 第 146 回不正対策研究部会

開催日時 平成 30 年 8 月 24 日（金） 午後 1 時～午後 3 時

開催場所 PCSA 会議室

内容 ・最新ゴト情報・ゴト被害アンケートについて
 各社からの質問、報告など情報共有。

ゴト被害アンケートについて

- ・7月 拡大部会・勉強会 in 札幌 振り返り
- ・日本遊技機工業組合 訪問 報告
- ・不正対策研究部会 質問コーナー 2018. 8 「暴漢対策」
- ・9月 内部通報制度 勉強会について 事前質問
- ・株式会社ユニバーサルエンターテインメント 情報交換会
- ・11月 拡大不正対策研究部会・勉強会 in 九州 スケジュールについて

② 9月 第147回不正対策研究部会 (予定)

開催日時 平成30年9月28日(金) 午前11時～午後3時

開催場所 PCSA 会議室

- 内容
- ・内部通報制度勉強会
 - ・最新ゴト情報・ゴト被害アンケートについて
 - ・株式会社ユニバーサルエンターテインメント 情報交換会
 - ・11月 拡大不正対策研究部会・勉強会 in 九州について

2. その他

① 8月 日本遊技機工業組合(日工組) 訪問

開催日時 平成30年8月24日(金) 午前11時～正午12時

開催場所 日工組会議室

出席者

- | | | |
|------|--------------|---|
| 日工組 | ぱちんこ不正防止対策部会 | 牧 季則 部会長 京楽産業, 株式会社
澤田 盛弘 副部会長 株式会社三洋物産 |
| | 回胴式不正防止対策部会 | 石井 克典 部会長 タイヨーエレクトリック株式会社
中島 圭介 副部会長 株式会社藤商事 |
| | 事務局 | 主事 三上 秀利 氏 |
| PCSA | 不正対策研究部会 | 松本 浩 リーダー 株式会社ヒカリシステム
倉沢 隆志 サブリーダー 株式会社ニラク
金子 敦 部員 株式会社ダイナム |

- 内容
- ・2017年4月～2018年7月ゴト被害集計内容について
 - ・サブ基板不正ゴトについて ・釘曲げ、右打ちについて
 - ・糸付き玉対策 ・警察通報、被害届について
 - ・設定付きパチンコ 設定確認、設定変更について ・変更履歴、操作履歴

<遊技法研究会 第17期(9月)活動報告> 遊技法研究会 委員長 荒田 政雄

1. 研究会(9月開催)

※8月は、総会・勉強会開催の為、開催なし。

① 9月 第69回遊技法研究会

開催日時 平成30年9月20日(木) 午後2時45分～午後3時45分

開催場所 PCSA 会議室

- 内容
- ・3団体会議について
 - ・国会におけるパチンコ関連の話題について
 - ・賞品提供の啓蒙活動について

② 10月 第70回遊技法研究会

開催日時 平成 30 年 10 月 18 日（木）
 内容 ・業界のリスクと解決方法について

<依存問題対策プロジェクトチーム・第 17 期（8 月）活動報告>

依存問題対策プロジェクトチーム リーダー 辻 良樹

1. 研究部会（毎月 1 回、8 月開催）

① 8 月 第 17 回依存問題対策プロジェクトチーム

開催日時 平成 30 年 8 月 25 日（土） 午前 9 時 30 分～正午 12 時

開催場所 PCSA 会議室

内容 ・第 16 回依存問題対策プロジェクトチーム in 沖縄
 「リカバリーサポート・ネットワーク勉強会」 振り返り
 ・自己申告プログラムトライアル 情報共有
 ・LINE によるギャンブル依存症啓発サービス
 ・ワンデーポータル新リーフレット・ワンデーポータル通信 2018 年 7 月
 ・安心娯楽通信 7 月～8 月号

② 9 月 第 18 回依存問題対策プロジェクトチーム（予定）

開催日時 平成 30 年 9 月 29 日（土） 午前 9 時 30 分～正午 12 時

開催場所 PCSA 会議室

内容 ・依存問題に関連する情報交換。
 ・IR 法案、カジノ関連の動向、情報収集。
 ・依存問題対策の実施状況について。

<意見>

- ・研究部会が地方でやる時に、ぜひ会員外の地元企業を呼んでいただきたい。出席するのは担当者でもいい。活動を知ってもらって入会のきっかけになればいい。
- ・担当理事以外でも参加していいのか？ > 拡大部会は会員・賛助会員・特別会員にもアナウンスしている。担当理事でなくても参加は自由

第 8 号報告議案「業界団体活動（21 世紀会、ベンチマーク、健康増進法）」報告

当件について事務局より説明があった。

<第 8 号報告議案－1 21 世紀会報告>

«21 世紀会 要旨»

日 時： 2018 年 9 月 18 日（火） 午後 4 時 30 分～5 時 30 分

場 所： 全日遊連 大会議室

【決議事項】

1. 夜間対応（日本橋）の費用支払いについて

全日遊連 1：現在日本橋で行っている電話相談夜間対応を 10 月から沖縄に移したい。それにより費用が若干安くなる。年間で 1912 万円が 1782 万円に下がる予定。費用の概算は資料 3 の通り。

PCSA 2：PCSA は小さな団体であり、RSN の業務委託費用は好意で出したもの。その割合がずっと継続されるのは困るので、負担割合について検討してほしい。

全日遊連 2：負担割合については別に協議をする。他に異議が無ければ承認としたい。

2. 「第三者委員会設立準備委員会」の構成について

全日遊連 2：資料 4 の通り、「第三者委員会設立準備委員会」の構成を次の通りとしたい。ご異議が無ければ承認としたい。

【現在の第三者委員会設立準備委員会の構成】

全日本遊技事業協同組合連合会	副理事長	大野 春光
一般社団法人日本遊技関連事業協会	副会長	谷口 久徳
日本遊技機工業組合	副理事長	榎本 善紀
日本電動式遊技機工業協同組合	専務理事	原田 宗宏
全国遊技機商業協同組合連合会	筆頭副会長	草加 和徳
回胴式遊技機商業協同組合	理事長	大饗 裕記

(追加したい準備委員会のメンバー)

- ・坂元 章 氏（お茶の水女子大学教授）
- ・篠原 菊紀氏（諏訪東京理科大学教授）
- ・西村 直之氏（リハビリサポート・ネットワーク代表理事 精神科医）

* 注：21 世紀会前の依存問題対策会議において、日遊協の堀内専務理事から「篠原先生」「西村先生」の第三者性について疑問が出された。さらに、国でも第三者委員会を作る計画があるので、その計画をにらみながら、業界の第三者委員会を設立する事でコンセンサスを得た。

【報告・協議】

1. RSN 相談体制の沖縄本体への統合について

RSN 1：国の要請もあり緊急避難的に日本橋で夜間対応、対面相談をしていたが、沖縄に移したい。費用は資料④「RSN 費用概要」の通り 1 年間で 1550 万円程度となる。

堀内：相談員の採用条件は？

RSN 1：相談員の経験者、精神保健関係の有資格者、ホール経験者など。

PCSA 1：電話相談の 24 時間対応についてはどう考えているのか？

全日遊連 1：現在、行政からの要請もない状況であり、今後の課題としたい。（ここで西村先生退席）

全日遊連 2：4 月の 21 世紀会で決まった内容であるが、日本橋の経費の負担のお願いをしたい。また沖縄における夜間対応経費、および負担割合は次回の 21 世紀会で検討したいので、各団体お持ち帰りいただきたい。

次回は機構臨時社員総会後の 11 月 5 日午後 3 時 30 分頃、神田情報オアシスにて開催したい。

（一同、異議なし）

* ホール団体の負担割合について、会議後、全日より草案を出すという提案があった。それを元に PCSA では 10 月理事会で検討したい。

* 上記の資料を踏まえた、今期（平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月）の依存対策費用予想は次の通り。

	21 世紀会	PCSA
1) RSN 支援	2800 万円	100 万 円
2) RSN 追加支援	550 万円	10 万 4500 円
3) 日本橋夜間対応・対面相談（4～6 月）	562. 25 万円	10 万 6828 円
4) 日本橋夜間対応・対面相談（7～9 月）	445. 5 万円	8 万 4645 円
5) RSN 夜間対応・対面相談（10～3 月）	866.6 万円	16 万 4654 円
6) 全商協支援室（活動終了）	62,152 万円	1 万 809 円
7) 出向社員経費	2522,4617 万円	47 万 9268 円
合計<1) 以外は負担率 1. 9%>	7,808 万 9637 円	195 万 704 円

【報告事項】

1. 21 世紀会による 2018 年度において既に支払った依存問題対策費について

全日事務局：今期、21 世紀会が既に支払っている依存問題対策費用一覧を資料 8 にまとめたのでご覧いただきたい。合計で 4403 万 5000 円となっている。

2. 今後精算する出向社員関連費用について

全日事務局：これから 21 世紀会が支払う依存問題対策費用一覧を資料 9 にまとめたのでご覧いただきたい。合計で 2093 万 3637 円となっている。

3. 「安心パチンコ・パチスロアドバイザー」講習会の開催状況について

全日遊連 3：「安心パチンコ・パチスロアドバイザー」講習会の開催状況を資料 10 にまとめた。講習会の開催状況については全日に情報が届き次第、安心娯楽宣言のホームページに掲載する。

4. RSN の賛助会員の現状について

全日遊連 1：依存問題対策費用は業界全体で支えるものとして、皆様に賛助会員になるようお願いしている。現在のところ、各都府県遊協、単組で 121 口 363 万円の会費を出していただいている。メーカー、販社で 34 口、個人では 177 名に会費を出していただいている。ここを強化したいので、ぜひ、個人、法人問わず、賛助会員になって欲しい。

<意見>

- ・もし第三者委員会を作るなら「依存」だけではなく、業界に關与する範囲を広げたい。
- ・第三者委員会の役割は？ > 依存問題対策に関する諮問、評価、指導等
- ・第三者委員会の關与が広ければ有識者がいいが、依存だけなら依存問題の専門家がいい。
- ・全くの素人だとパチンコの事から知ってもらう必要がある。
- ・RCPG の役割は？ > 今まで委託していたが、今後は RSN に移す。RCPG はギャンブル全体を見るという事。

<第 8 号報告議案－2 ベンチマーク制度>

現在、省エネ法により一定規模以上（原油換算、年間 1500kl 使用）の事業者は「特定事業者」となり、毎年省エネの取り組みを報告する義務がある。

評価基準として年平均 1%の削減を求めていたが、長年にわたり 1%を削減し続けるのは困難になっていたため、別の評価基準として「ベンチマーク制度」が作られ、産業部門を中心に導入されてきた。

これは、業界ごとの「ベンチマーク指標」を設け、上位 15%の事業者にも高い評価を与えるというもの。評価は SABCZ とあり、S 評価だと省エネ補助金の評価対象となる。1%削減ができていなくても「ベンチマーク指標」の高い事業者も S 評価になるというもの。

経済産業省では、この「ベンチマーク制度」をパチンコホール業にも導入を決め、「ベンチマーク指標」策定のためにホール 5 団体に協力を求めているところであり、PCSA も参加している。

<意見>

- ・専門に議論しているコスト問題研究部会に検討を依頼してほしい。

<第 8 号報告議案－3 健康増進法>

平成 30 年 8 月 27 日付で警察庁から健康増進法の一部を改正する法律の案内が届いた。平成 32 年 4 月 1 日より施行されるので会員企業に周知してほしいとの事。

パチンコホールに影響する部分は、主に下記の 2 点。

- ①原則屋内禁煙。喫煙専用室内でのみ喫煙可。経過措置として、当分の間、加熱式タバコについては原則屋内禁煙も、喫煙室（飲食等も可）での喫煙は可能。
- ②従業者に対する受動喫煙対策も必要。20 歳未満の者（従業員含む）の喫煙可能場所への立ち入らせ禁止など。

なお、詳細な規則が定まっていない為、規則が出次第、改めて会員、賛助会員の皆様に案内をする。

<意見>

- ・いやだいやだと逃げるのではなく、業界で「やります」という方向に持っていきたい。
- ・そのような動きもあるが、中々業界がまとまらない。

その他

- ・PCSA スケジュール

次回開催

「10 月拡大理事会 in 名古屋」

開催日：平成 30 年 10 月 18 日（木）

スケジュール(案)： 午後 2 時 45 分 ～ 3 時 45 分 «第 70 回遊技法研究会»
 午後 4 時 ～ 5 時 30 分 «10 月拡大理事会»
 午後 5 時 45 分 ～ 7 時 30 分 «情報交換・交流会»

開催場所： TKP 名古屋ルーセントタワー（名古屋）

以上